

重要 参加選手、関係者必見 県協会レフェリー派遣大会における注意事項

今年度の主要な県協会主催大会が終わりました。この県協会主催大会において、前回や前々回に注意されたにもかかわらず、同じ注意を毎年繰り返し、改善が見られない事柄がいくつかあります。この事柄は、競技規則や大会運営規程にも示されているものであり、今の状況をこのまま見過ごしていくことはできません。そこで、県協会のホームページに、大会における注意事項を掲載しました。このことで、大会出場の方に周知徹底を図りたいと思います。今後は県協会からレフェリーが派遣する大会（国スポ予選・JOC予選・マスターズ予選・中学生プレ大会・県社会人大会・県民スポーツ大会・全日中予選・中学生選抜大会・県総合）については、下記の違反事項が見られた場合は厳正に対処してまいりますので、確認の程、よろしくお願い致します。また、一緒に掲載した審判資格者通信も是非ご覧いただき、正しいルールや審判の行い方など、ご確認ください。

(1) コーチングの服装について

競技規則書では、「コーチはコートサイドでマッチにふさわしい服装で臨むこと。例えば、チームユニフォーム、シャツ、ポロシャツ、ブラウス、**長ズボン**またはスカートとし、ジーンズやビーチサンダル、バミューダ、ショーツ、**スリッパ**、サンダルは禁止とする。」となっています。

ハーフパンツや七分袖のズボン等違反の服装でコーチングしていた場合

→正しい服装でないとコーチングはできないものとし、見つけ次第、退席していただき、**服装が直らない限りはコートに戻さない。**

(2) 競技中の選手の服装について

審査合格品の着用はもとより、着衣上の表示に関する取り決めも順守するようにしてください。競技規則書では、着衣上の表示について「ウェア（上衣）の背面には上部より3箇所までの文字列の表示と中央部に背番号（ショートパンツ等にも番号を表示する場合は背番号と同一番号）の表示、下部に広告帯の表示を認める。なお、**文字列（各行の高さ6～10 cm、横30 cm以内とし、水平表示とする。文字列にロゴは含まない）**と背番号（高さ15 cm以内、一桁横7 cm以内とし、二桁以内）の**色は単一色ですべて同色、明瞭な文字で、上位と明確に区別できる色**とする」となっています。

審査合格品を着用していない、もしくは背面表示等が違反である場合

→**審査合格品、もしくは違反のないウェアに着用し直す。**違反がウェア以外（アンダーウェアやソックス、サポータなどの医療用具）の時は正しいものに替えるかはずしてもらおう。

(3) 3人審判（主審と2人線審）がそろわない場合について

基本的に、競技規則では、最低でも線審は2人置くようになっています。どうしても3人揃わず、**2人で審判をする場合は、対角に2人審判を配置するのではなく、主審とサービスジャッジの位置に2人を配置し、審判を行うこととする。**